

平成 24年 6月 4日

国土交通大臣 殿

地域型住宅ブランド化事業 適用申請書

本申請書の内容により、地域型住宅ブランド化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実と相違ありません。

地域型住宅の名称: ツーバイフォー四国の家

グループの名称: グループ「ツーバイフォー四国の家」

(グループ代表者)

代表者名: 小 濱 孝 彦 印

代表者所属先: 大利木材株式会社

代表者住所: 徳島市津田海岸町7-68

電話番号: 088-662-5505

(グループ事務局)

事務局事業者名: 大利木材株式会社

事務局担当者名: 栗 原 大 学 印

事務局住所: 徳島市津田海岸町7-68

事務局電話番号: 088-663-2428

事務局FAX: 088-663-4050

事務局担当者E-mail:

1. 地域型住宅の名称・対象地域 (必須)	(地域型住宅の名称) ツープイフォー四国の家		(地域型住宅供給対象地域) 四国地区	
2. グループの名称・結成年月 (必須)	(グループの名称) グループ「ツープイフォー四国の家」		(結成年月) 平成24年5月	
3. 地域材の名称・産地・認証制度等 (必須)	(名称) S.P.F.	(産地) カナダ	(認証制度等) PEFC、ANSI、KPMG	
4. グループ代表者名 (必須)	小濱 孝彦	5. グループ代表者の所属先 (必須)	大利木材株式会社	
6. グループ事務局事業者名 (必須)	大利木材木材(株)	7. グループ事務局事業者所在地 (必須)	徳島市津田海岸町7-68(大利木材株式会社内)	
8. グループ事務局事業者TEL (必須)	088-663-2428	9. グループ事務局事業者FAX (必須)	088-663-4050	
10. グループ事務局担当者名 (必須)	葉原 大学	11. グループ事務局担当者E-mail (必須)		
12. グループ構成員 (必須)				
	事業者名	代表者名	所在地	平成23年(1月~12月)実績
I. 原木供給			構成員数: 2社	地域材(丸太)供給量(m ³)
I-1	ウエストフレーザーティンバーLtd.	ハンク ケチャム	カナダ、ブリティッシュコロンビア州、バンクーバー	12,530,000 m ³
I-2	ウエアハウザーカンパニーLtd.	ダン フルトン	カナダ、ブリティッシュコロンビア州、バンクーバー	5,600,000 m ³
II. 製材・集成材製造・合板製造			構成員数: 4社	生産量 うち該当地域材
II-1	ウエストフレーザーミルズLtd.	ハンク ケチャム	カナダ、ブリティッシュコロンビア州、バンクーバー	5,200,000 m ³ 5200000 m ³
II-2	ウエアハウザーカンパニーLtd.	ダン フルトン	カナダ、ブリティッシュコロンビア州、バンクーバー	1,300,000 m ³ 1300000 m ³
II-3	トルコインダストリーズLtd.	ブラッド サラクソン	カナダ、ブリティッシュコロンビア州、バーノン	848,000 m ³ 848000 m ³
II-4	(株)日新	又賀 航一	鳥取県境港市西工業団地100番地	300,000 m ³ 80000 m ³
III. 建材(木材)流通			構成員数: 9社	木材供給量 うち該当地域材
III-1	三井ホームコンポーネント(株)	渡部 一廣	千葉県千葉市中央区登戸1-21-8	141,000 m ³ 119,850 m ³
III-2	双日建材(株)	竹下 昌彦	東京都千代田区紀尾井町3-6	2,000,000 m ³ 4,000 m ³
IV. プレカット			構成員数: 5社	プレカット戸数 うち長期優良住宅
IV-1	三井ホームコンポーネント(株)	渡部 一廣	千葉県千葉市中央区登戸1-21-8	7200 戸 1320 戸
IV-2	北米産業(株)	水崎 佐俊	愛媛県東温市則之内1119番1	400 戸 10 戸
V. 設計			構成員数: 14社	木造住宅設計戸数 うち長期優良住宅
V-1	アーススイートホーム(株)	福永 勇三郎	愛媛県伊予郡砥部町重光31-1	10 戸 3 戸
V-2	井川設計工房(株)	井川 実	徳島県徳島市北沖洲1-9-24	20 戸 3 戸
V-3	鳳建設(株)	福井 七五三夫	徳島県徳島市西須賀町東開38番地	12 戸 0 戸
VI. 施工			構成員数: 19社	元請の新築住宅供給戸数 うち木造の長期優良住宅
(元請の年間新築住宅供給戸数が30戸程度未満の中小住宅生産者が5から10事業者程度以上含まれることとする)			被災地	平成23年実績 直近3年平均 平成23年実績 直近3年平均
VI-1	アーススイートホーム(株)	福永 勇三郎	愛媛県伊予郡砥部町重光31-1	0 10 戸 12 戸 3 戸 2 戸
VI-2	井川設計工房(株)	井川 実	徳島県徳島市北沖洲1-9-24	0 20 戸 18 戸 3 戸 3.3 戸
VI-3	鳳建設(株)	福井 七五三夫	徳島県徳島市西須賀町東開38番地	0 12 戸 10 戸 0 戸 5 戸
VI-4	サクラホーム(株)	濱井 潤一	香川県高松市多肥下町21-8	0 8 戸 7 戸 0 戸 0 戸
VI-5	新四国ホーム(株)	鈴木 欽次郎	香川県高松市伏石町1118	0 41 戸 41 戸 25 戸 27 戸
VI-6	(株)トータルハウジングトップ	土井 邦彦	愛媛県松山市今在家2-1-4	0 6 戸 9.3 戸 0 戸 0 戸
VI-7	(有)平松建築事務所	平松 茂男	高知県高知市大津乙443-4	0 9 戸 10 戸 0 戸 0 戸
VI-8	北米産業(株)	水崎 佐俊	愛媛県東温市則之内1119-1	0 15 戸 5 戸 0 戸 0 戸
VI-9	(株)ユーリックホーム	植田 育典	香川県高松市木太町8区3841-5	0 37 戸 35 戸 0 戸 0 戸
VI-10	(有)ヨゴホームズ	余吾 和子	愛媛県松山市白水台1丁目3-6白水台office	0 5 戸 5 戸 1 戸 1 戸
VI-11	(株)マミーハウス	相中 ふじ子	愛媛県伊予郡下吾川2045-1	0 35 戸 30 戸 5 戸 5 戸
VI-12	(株)清友建設	山本 守厚	愛媛県松山市北土居5丁目11番5号	0 60 戸 65 戸 25 戸 20 戸
#REF!	構成員数: #REF!			#REF! #REF!
VII-1	#REF!	#REF!	#REF!	#REF! #REF!
#REF!	構成員数: #REF!			#REF! #REF!
VIII-1	#REF!	#REF!	#REF!	#REF! #REF!

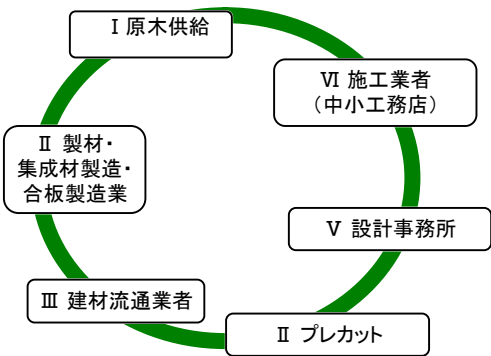
<グループ構成員記入用リスト>

注1 <様式 2-1-2>

注2		注3			注4					
県番号		事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	平成23年(1月~12月)実績			
I. 原木供給							構成員数: 2社	地域材(丸太)供給量(m ³)		
	I-1	ウエストフレイザーティンバーLtd.	ハンク ケチャム	V6B 1C1	カナダ、ブリティッシュコロンビア州、バンクーバー	604-895-2700	12,530,000 m ³			
	I-2	ウエアハウザーカンパニーLtd.	ダン フルトン	V6C 3L2	カナダ、ブリティッシュコロンビア州、バンクーバー	604-661-8000	5,600,000 m ³			
	I-3						m ³			
	I-4						m ³			
	I-5						m ³			
	I-6						m ³			
	I-7						m ³			
	I-8						m ³			
	I-9						m ³			
	I-10						m ³			
II. 製材・集成材製造・合板製造							構成員数: 4社	生産量	うち該当地域材	
	II-1	ウエストフレイザーミルズLtd.	ハンク ケチャム	V6B 1C1	カナダ、ブリティッシュコロンビア州、バンクーバー	604-895-2700	5,200,000 m ³	5,200,000 m ³		
	II-2	ウエアハウザーカンパニーLtd.	ダン フルトン	V6C 3L2	カナダ、ブリティッシュコロンビア州、バンクーバー	604-661-8000	1,300,000 m ³	1,300,000 m ³		
	II-3	トルコインダストリーズLtd.	ブラッド サーラクソン	V1T 6M1	カナダ、ブリティッシュコロンビア州、バーノン	250-545-4411	848,000 m ³	848,000 m ³		
	II-4	(株)日新	又賀 航一	684-0075	鳥取県境港市西工業団地100番地	0859-47-0606	300,000 m ³	80,000 m ³		
	II-5						m ³	m ³		
	II-6						m ³	m ³		
	II-7						m ³	m ³		
	II-8						m ³	m ³		
	II-9						m ³	m ³		
	II-10						m ³	m ³		
III. 建材(木材)流通							構成員数: 9社	木材供給量	うち該当地域材	
	III-1	三井ホームコンポーネント(株)	渡部 一廣	260-0032	千葉県千葉市中央区登戸1-21-8	043-241-2437	141,000 m ³	119,850 m ³		
	III-2	双日建材(株)	竹下 昌彦	102-0094	東京都千代田区紀尾井町3-6	03-5211-0800	2,000,000 m ³	4,000 m ³		
	III-3	北米産業(株)	水崎 佐俊	791-0313	愛媛県東温市則之内1119番1	089-966-4468	15,000 m ³	13,000 m ³		
	III-4	大利木材(株)	小濱 孝彦	770-8001	徳島県徳島市津田海岸町7番68	088-662-5505	9,000 m ³	3,200 m ³		
	III-5	共栄木材(株)	西下 健治	779-3311	愛媛県伊予市三秋1130番1	089-983-5733	5,000 m ³	4,000 m ³		
	III-6	大日本木材防腐(株)	鈴木 龍一郎	455-8680	愛知県名古屋港区千鳥1丁目3番17号	052-661-1502	4,000 m ³	3,000 m ³		
	III-7	(株)サンタ通商	初田 徹夫	150-0011	東京都渋谷区東三丁目14番15	03-54646-1360	m ³	m ³		
	III-8	正和商事(株)	古屋 正一	790-0001	愛媛県松山市一番町三丁目3番地5	089-921-8161	m ³	m ³		
	III-9	(有)フジ建材商事	藤江 衛	799-2654	愛媛県松山市内宮町甲1番地1	089-978-3132	m ³	m ³		
	III-10						m ³	m ³		
IV. プレカット							構成員数: 5社	プレカット戸数	うち長期優良住宅	
	IV-1	三井ホームコンポーネント(株)	渡部 一廣	260-0032	千葉県千葉市中央区登戸1-21-8	043-241-2437	7200 戸	1,320 戸		
	IV-2	北米産業(株)	水崎 佐俊	791-0313	愛媛県東温市則之内1119番1	089-966-4468	400 戸	10 戸		
	IV-3	共栄木材(株)	西下 健治	779-3311	愛媛県伊予市三秋1130番1	089-983-5733	200 戸	5 戸		
	IV-4	大日本木材防腐(株)	鈴木 龍一郎	455-8680	愛知県名古屋港区千鳥1丁目3番17号	052-661-1502	150 戸	0 戸		
	IV-5	大利木材(株)	小濱 孝彦	770-8001	徳島県徳島市津田海岸町7番68	088-662-5505	120 戸	8 戸		
	IV-6						戸	戸		
	IV-7						戸	戸		
	IV-8						戸	戸		
	IV-9						戸	戸		
	IV-10						戸	戸		
V. 設計							構成員数: 14社	木造住宅設計戸数	うち長期優良住宅	
	V-1	アーススイートホーム(株)	福永 勇三郎	791-2112	愛媛県伊予郡砥部町重光31-1	089-905-8989	10 戸	3 戸		
	V-2	井川設計工房(株)	井川 実	770-0872	徳島県徳島市北沖洲1-9-24	088-664-2170	20 戸	3 戸		
	V-3	鳳建設(株)	福井 七五三夫	770-8024	徳島県徳島市西須賀町東開38番地	088-669-2711	12 戸	0 戸		
	V-4	サクラホーム(株)	濱井 潤一	761-8075	香川県高松市多肥下町21-8	087-868-4737	8 戸	0 戸		
	V-5	新四国ホーム(株)	鈴木 欽次郎	761-8071	香川県高松市伏石町1118	087-815-3124	41 戸	25 戸		
	V-6	コンフォート一級建築設計事務所	青野 康広	790-0903	愛媛県松山市東野5丁目930-98	089-945-4156	15 戸	3 戸		
	V-7	(株)トータルハウジングトップ	土井 邦彦	791-1106	愛媛県松山市今在家2-1-4	089-957-2777	6 戸	0 戸		
	V-8	(有)平松建築事務所	平松 茂男	781-5103	高知県高知市大津乙443-4	088-866-7611	9 戸	0 戸		
	V-9	北米産業(株)	水崎 佐俊	791-0313	愛媛県東温市則之内1119-1	089-966-4468	15 戸	0 戸		
	V-10	(株)ユーリックホーム	植田 育典	760-0080	香川県高松市木太町8区3841-5	087-867-9336	37 戸	0 戸		
	V-11	(有)ヨゴホームズ	余吾 和子	791-0113	愛媛県松山市白台1丁目3-6白台office	089-907-4555	5 戸	1 戸		
	V-12	(株)マミーハウス	相中 ふじ子	799-3111	愛媛県伊予郡下吾川2045-1	089-982-3450	35 戸	5 戸		
	V-13	(株)清友建設	山本 守厚	791-1104	愛媛県松山市北土居5丁目11番5号	089-905-3111	60 戸	25 戸		
	V-14	(有)住宅建築研究所	日野 幸次	790-0042	愛媛県松山市保免中1丁目2番21号	089-971-7767	7 戸	4 戸		
	V-15						戸	戸		
	V-16						戸	戸		
	V-17						戸	戸		
	V-18						戸	戸		
	V-19						戸	戸		
	V-20						戸	戸		
VI. 施工 (元請の年間新築住宅供給戸数が50戸程度未満の中小住宅生産者が5から10事業者程度以上含まれることとする)							構成員数: 19社	元請の新築住宅供給戸数	うち木造の長期優良住宅	被災地
							平成23年実績	直近3年平均	平成23年実績	
	VI-1	アーススイートホーム(株)	福永 勇三郎	791-2112	愛媛県伊予郡砥部町重光31-1	089-905-8989	10 戸	12 戸	3 戸	2 戸
	VI-2	井川設計工房(株)	井川 実	770-0872	徳島県徳島市北沖洲1-9-24	088-664-2170	20 戸	18 戸	3 戸	3.3 戸
	VI-3	鳳建設(株)	福井 七五三夫	770-8024	徳島県徳島市西須賀町東開38番地	088-669-2711	12 戸	10 戸	0 戸	5 戸
	VI-4	サクラホーム(株)	濱井 潤一	761-8075	香川県高松市多肥下町21-8	087-868-4737	8 戸	7 戸	0 戸	0 戸
	VI-5	新四国ホーム(株)	鈴木 欽次郎	761-8071	香川県高松市伏石町1118	087-815-3124	41 戸	41 戸	25 戸	27 戸
	VI-6	(株)トータルハウジングトップ	土井 邦彦	791-1106	愛媛県松山市今在家2-1-4	089-957-2777	6 戸	9.3 戸	0 戸	0 戸
	VI-7	(有)平松建築事務所	平松 茂男	781-5103	高知県高知市大津乙443-4	088-866-7611	9 戸	10 戸	0 戸	0 戸
	VI-8	北米産業(株)	水崎 佐俊	791-0313	愛媛県東温市則之内1119-1	089-966-4468	15 戸	5 戸	0 戸	0 戸
	VI-9	(株)ユーリックホーム	植田 育典	760-0080	香川県高松市木太町8区3841-5	087-867-9336	37 戸	35 戸	0 戸	0 戸
	VI-10	(有)ヨゴホームズ	余吾 和子	791-0113	愛媛県松山市白台1丁目3-6白台office	089-907-4555	5 戸	5 戸	1 戸	1 戸
	VI-11	(株)マミーハウス	相中 ふじ子	799-3111	愛媛県伊予郡下吾川2045-1	089-982-3450	35 戸	30 戸	5 戸	5 戸
	VI-12	(株)清友建設	山本 守厚	791-1104	愛媛県松山市北土居5丁目11番5号	089-905-3111	60 戸	65 戸	25 戸	20 戸
	VI-13	(有)住宅建築研究所	日野 幸次	790-0042	愛媛県松山市保免中1丁目2番21号	089-971-7767	7 戸	7 戸	4 戸	1.5 戸
	VI-14	(株)マブチアーキテクト	馬淵 富士夫	763-0052	香川県丸亀市津森町1098番地5	0877-21-6078	6 戸	6 戸	1 戸	1 戸
	VI-15	(有)四国住建	西島 保幸	761-2305	香川県綾歌郡綾川町滝宮414-21	0878-76-3427	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸
	VI-16	(有)アドバンス宅建	吉原 浩二	794-0084	愛媛県今治市延喜甲197番地8	0898-24-1655	9 戸	9 戸	0 戸	0 戸
	VI-17	大日本木材防腐(株)	鈴木 龍一郎	455-8680	愛知県名古屋港区千鳥1丁目3番17号	052-661-1502	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸
	VI-18	共栄木材(株)	西下 健治	779-3311	愛媛県伊予市三秋1130番1	089-983-5733	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸
	VI-19	大利木材(株)	小濱 孝彦	770-8001	徳島県徳島市津田海岸町7番68	088-662-5505	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) ツープайフォー四国の家	(地域型住宅供給対象地域) 四国地区
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) グループ「ツープайフォー四国の家」	(結成年月) 平成24年5月
3. 地域材の名称・産地・認証制度等(必須)	(名称) S.P.F.	(産地) カナダ
		(認証制度等) PEFC、ANSI、KPMG
4. 構成員の連携体制や、地域材供給の流れ等のフロー図等(必須)		

構成員の連携体制



ツープайフォー工法が本来持っている高性能を基本として、持続・循環型森林管理の先進国であるカナダ材を活用して、四国の気候・風土などと合致した住宅を供給する。

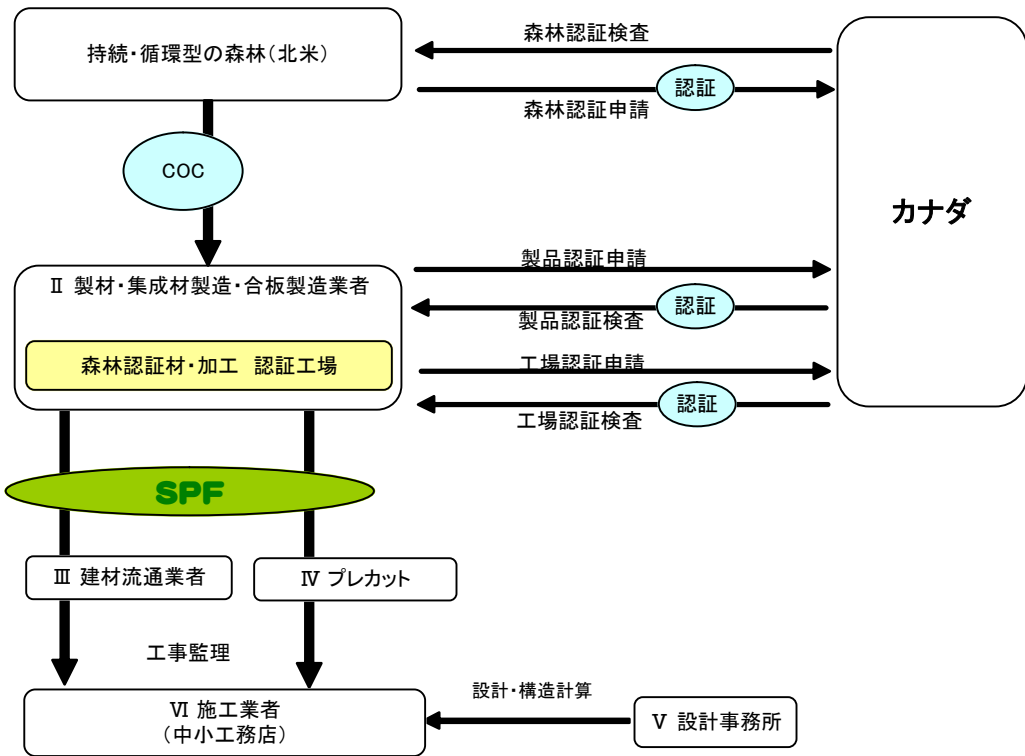
グループ内で定期的に研修会等を開催し、ツープайフォー工法技術や高断熱・高気密施工技術の習得、知識の共有等を図る。

①グループの共通ルールの明確化とメンバーへの徹底
→ 定例会において

②ツープайフォーに関する研修会
→ 勉強会(座学、現場)
→ 研修会(グループ内外講師)

③関連情報の入手と公開
→ 定例会において

地域材の流れ



注2) 原則として、1枚に収めてください。

1. 地域型住宅の名称・対象地域 (必須)	(地域型住宅の名称) ツープайフォー四国の家	(地域型住宅供給対象地域) 四国地区
2. グループの名称・結成年月 (必須)	(グループの名称) グループ「ツープайフォー四国の家」	(結成年月) 平成24年5月
3. 地域材の名称・産地・認証制度等 (必須)	(名称) S.P.F. (産地) カナダ	(認証制度等) PEFC、ANSI、KPMG
4. 地域型住宅に使用する地域材の選定に当たっての考え方 (必須)		
<p>地域材は次の理由から、構造用木材はカナダ産のS.P.F.材とする。</p> <ol style="list-style-type: none"> カナダ産のS.P.F.材は森林認証制度が確立されており、計画伐採や植林計画も緻密な計算の上で行われ、半永久的にリサイクル可能な森林資源である。 原木の供給体制もしっかりしており、安定して世界的にもずば抜けたコストパフォーマンスは、エンドユーザーや住宅事業者にとっては非常にメリットが大きい。 この地域材はJAS規格に則り全数選別されて等級の格付けがされており、強度と品質の安定においては信頼性が高い。 全ての材が乾燥材であり木材乾燥の技術も高く、構造躯体に狂いも少ないので長期にわたり安心して暮らせる住宅が提供できる。 国産材ではないが正しい施工をすることにより、四国を含めて日本の風土でも長期的に腐食しにくいことが証明されている。 <p>* 構造材として使用する構造用合板には、可能な限り芯材に四国産の杉を使用したものを使う事とする。</p>		
5. 地域型住宅の特性に応じ、必然的に一部の業種を含まないこととなる根拠(該当する場合のみ記載)		
該当なし		

注1) 各項目について分かりやすく記載して下さい。

注2) 記載欄のスペースについては適宜調整し、原則として、1枚に収めてください。

1. 地域型住宅の名称・対象地域 (必須)	(地域型住宅の名称) ツープайフォー四国の家	(対象地域) 四国地区
2. グループの名称・結成年月 (必須)	(グループの名称) グループ「ツープайフォー四国の家」	(結成年月) 平成24年5月
3. 地域材の名称・産地・認証制度等 (必須)	(名称) S.P.F.	(産地) カナダ
		(認証制度等) PEFC、ANSI、KPMG
4. 地域型住宅の特徴・具体像		
(1) 地域の気候・風土、歴史、文化、街並み景観等の特徴 (必須)	<p>四国地区は毎年台風の通過が多い為、昔から耐風性重視の屋根を重くした設計の住宅が多かった。</p> <p>四国の南を震源とする南海地震は約100年周期で発生しており、規模はM.8以上、震度6級の地震が想定されている。また、各地に活断層があり、いつ直下型地震が起きても不思議ではない。</p> <p>杉や檜の産地であり、戦後の植林事業の取組みが最も早くから行われた地域の一つで、成熟した山林は伐採期を迎えている。これらの木材は在来工法のみで使用されてきた。</p>	
(2) 地域材の特徴、地域材供給の現状 (必須)	<p>カナダ産のS.P.F.材は、日本農林規格に則り全数が格付けされており、強度の安定性には信頼性が高い。</p> <p>原木の伐採から製材、乾燥、プレナー加工まで、作業が大規模で合理的であるため、抜群に優れたコストパフォーマンスを維持している。</p> <p>カナダ産S.P.F.材は、持続可能な森林管理が行われており、製材もJAS認定工場が多い。</p>	
(3) 上記を踏まえた地域型住宅の特徴、具体像等 (必須)	<p>台風や地震に非常に強い住宅を実現するために、六面体構造を基準にそれを支える金物等を有効に活用する。</p> <p>四国産の杉、檜はツープайフォー部材の開発が遅れており、現段階では安定供給が確約され、品質にバラつきのない乾燥構造材であるカナダ産S.P.F.を使用する。</p> <p>ツープайフォー工法の特長である高気密、高断熱仕様が実現し易い事をベースに、特に省エネルギーの向上を図り、住み手の省エネ生活や、社会に貢献する住宅造りを追求する。</p>	
5. 地域型住宅の生産に関する共通ルール		個別の住宅が、左記の共通ルールに基づき生産されていることを確認する具体的手段
(1) 地域型住宅の規格・仕様に関する共通ルール (必須)	<p>耐震、耐風等級は3とする。</p> <p>次世代省エネ基準をクリアする。</p>	<p>第三者機関が発行する証明書を添付。</p> <p>第三者機関が発行する証明書を添付。</p>
(2) 地域型住宅に用いる地域材の供給・加工・利用に関する共通ルール (必須)	<p>建材、木材流通構成員とプレカット構成員は、必ず構造材にJAS規格又は同等品を供給し、施工構成員は必ずそれを使用する。</p> <p>主要構造材(柱・梁・桁・土台)における地域材使用のルール (必須)</p> <p>主要構造材以外の部材における地域材使用のルール (必須)</p>	<p>住宅の木拾い表、製材工場の森林認証と、流通、加工構成員の出荷証明書を添付する。</p> <p>同上</p> <p>仕上げ材に関しては施主のニーズに合わせて設計、施工構成員各自に委ねる。</p>
(3) 地域型住宅の積算に関する共通ルール (任意)		
(4) 地域型住宅で用いる資材(地域材を除く)の調達に関する共通ルール (任意)		
(5) 地域型住宅の施工に関する共通ルール (任意)	<p>国土交通省による技術基準告示に則り、平面計画などを設計するので、高い耐震性を確保できる。</p> <p>施工に関する諸マニュアルを参考にする。(枠組壁工法防水施工の手引、同断熱施工の手引、同構造躯体の手引)</p>	<p>第三者機関が認定。</p> <p>チェックシートで確認する。</p>
(6) 地域型住宅の維持管理に関する共通ルール (必須)	<p>引渡後30年後までの維持管理計画書の策定と点検の実施。</p> <p>施工した工務店または(社)日本ツープайフォー建築協会四国支部において、住宅履歴情報の管理を実施。</p>	<p>維持管理計画書を添付。</p> <p>管理する住宅履歴情報の写しを添付。</p>
(7) 地域型住宅に関するその他の共通ルール (任意)	省令準耐火仕様とする。また、ツープайフォー住宅の性能表示制度、長期優良住宅認定制度利用の手引を参考にする。	施工者が証明書を発行し第三機関が認定する。

注1) 箇条書きでポイントとなる点を明確に記載してください。

注2) 5の(3),(4),(5),(7)については、各項目の共通ルールを設定した場合に記載してください(その他の欄は必ず記載)。

注3) 5の(2)において、「主要構造材における地域材使用のルール」及び「主要構造材以外の部材における地域材使用のルール」については可能な限り定量的なルールを記載して下さい。

注4) 「個別の住宅が、左記の共通ルールに基づき生産されていることを確認する具体的手段」については、定性的な確認手段ではなく、添付資料等により、数値(定量的手法)や有無(○×)で判断が可能なものとします。すなわち、そのような内容で判断ができないものについては、「地域型住宅の生産に関する共通ルール」として設定することはできないこととします。

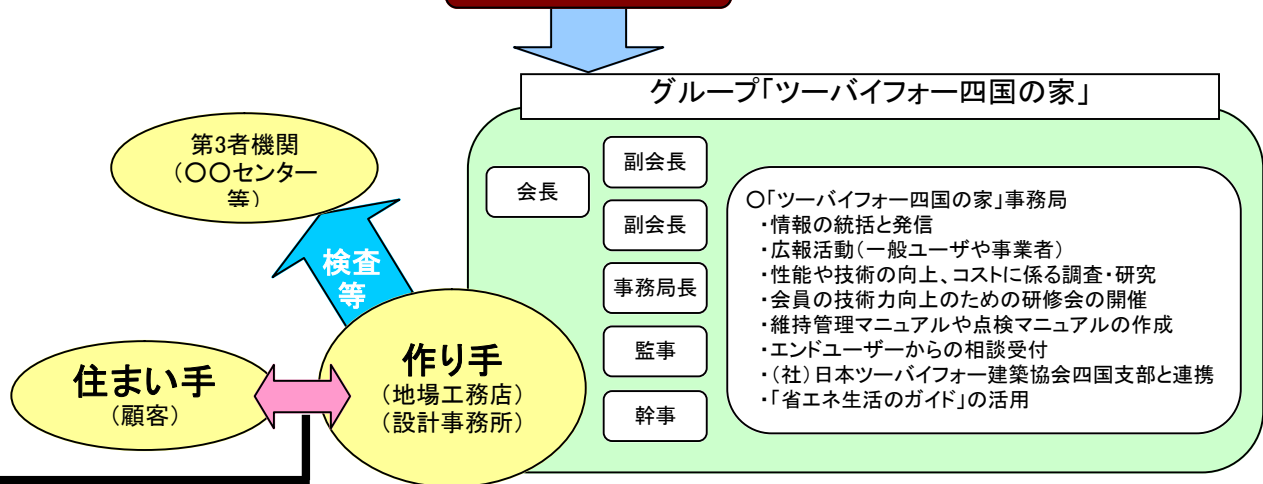
注5) 行が不足する場合は、適宜追加してください。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) ツープайフォー四国の家	(地域型住宅供給対象地域) 四国地区
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) グループ「ツープайフォー四国の家」	(結成年月) 平成24年5月
3. 地域材の名称・産地・認証制度等(必須)	(名称) S.P.F. (産地) カナダ	(認証制度等) PEFC、ANSI、KPMG
4. 地域型住宅の特徴・具体像及び共通ルール等についての説明(必須)		

ツープайフォー四国の家

耐震性、耐風性、省エネ性などに優れ、良質で長持ちする生涯コストの低いツープайフォー四国の家

具体像は次のとおり



地震に強い家

●基本性能：耐震等級3とし、南海地震など想定される地震に対応した家

台風に強い家

●基本性能：金物などを駆使した耐風性に優れた家

暖冬涼夏の家

●基本性能：住宅性能表示制度の省エネルギー対策等級4をクリアすることをベースとし、夏の暑さと冬の寒さに対応する

建設から維持管理まで信頼度100%の家

●基本性能：建設から維持管理までにおいて、住み手(顧客)から100%信頼される家
維持管理計画書に基づく高い耐久性の実現を図る

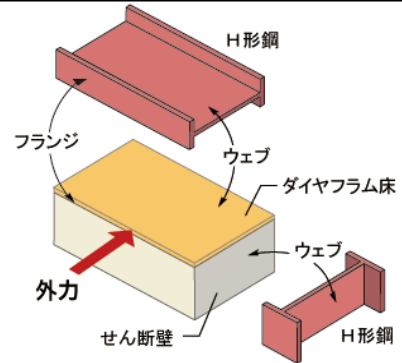
カナダ産SPFのぬくもりを感じる家

●基本性能：構造材の大部分に森林認証取得のカナダ産SPF材を使用した家

低生涯コストの家

●基本性能：低建設コストと低維持管理費と低光熱費の実現による生涯コストの低い家
あわせて省エネ生活の工夫についてのアドバイス活動

地震に強いダイヤフラム(モノコック構造)



高气密・高断熱



注1) 地域型住宅の特徴・具体像及び共通ルールについて、図表等を用いてわかりやすく説明してください。

注2) 原則として、1枚に収めてください。

1. 地域型住宅の名称・対象地域 (必須)	(地域型住宅の名称) ツープイフォー四国の家	(地域型住宅供給対象地域) 四国地区
2. グループの名称・結成年月 (必須)	(グループの名称) グループ「ツープイフォー四国の家」	(結成年月) 平成24年5月
3. 地域材の名称・産地・認証制度等 (必須)	(名称) S.P.F. (産地) カナダ	(認証制度等) PEFC、ANSI、KPMG
4. グループ形成のプロセス及び地域型住宅の生産に関する共通ルールの合意形成のプロセス (必須)		
●平成23年 7月22日	(社)日本ツープイフォー建築協会の四国支部が約7年間休眠状態であった為、四国のツープイフォー建築の品質向上と知識やノウハウの共有などを目的とし、再結成を検討する会議を行った。	
●平成23年 9月29日	10月の結成を目標に、四国支部の規約や活動計画などについて意見交換をする。	
●平成23年10月10日	徳島市で行われた「住生活月間中央イベント」式典にあわせて四国支部会が16社体制で(プレカット3社、設計4社、施工9社)正式に発足。 支部長:大利木材(株) 小濱孝彦、副支部長:(株)共栄木材 西下健治、 副支部長:サクラホーム(株) 濱井潤一 幹事:井川設計工房(株) 井川実、 監事:(株)オーケーエー 岡明彦、事務局は大利木材(株)内に置く 支部規約は前回の案をまとめたもので決定。 会費は当分の間、支部では徴収せず本部からの支部交付金で賄う事とする。	
●平成24年 1月 6日	四国支部のホームページを開設。 ・メールマガジンの配信を開始。 ・ツイッターを開始。	
●平成24年 1月17日	四国支部のFACEBOOKページを開設。	
●平成24年 4月19日	第1回検討会 ・「地域型住宅ブランド化事業」への参加を決定と同時に素案の検討を開始。 ①工法は枠組壁工法に限定。 ②「地域材」について討論。 S.P.F.材はカナダ産であるが、地域材として認められるかどうか。 ③四国の風土や気候に適した住宅の検討 地震や台風に強い家 省エネルギーの家 長期間安心して暮らせる家	
●平成24年 5月18日	第2回検討会 ・「地域型住宅ブランド化事業」の方向性とルールの確定。 ・支部会員以外にも広く参加を呼びかける為、準会員制度の導入を決定。 ・準会員制度の草案を議論。	
●平成24年 5月22日	準会員制度の確定と募集開始	
●平成24年 5月28日	第3回検討会 ・維持管理に関するルールづくり。 ・その他ルールについて議論。 災害時の火災に備え、全棟省令準耐火仕様とする。	
●平成24年 5月30日	構成員の締切り、及び最終確認。	
●平成24年 5月31日	(社)日本ツープイフォー建築協会四国支部及び賛同者が、グループ「ツープイフォー四国の家」を結成。	
H		

注1) 各項目について分かりやすく記載して下さい。

注2) 記載欄のスペースについては適宜調整し、原則として、1枚に収めてください。

注3) 記載内容の詳細が分かる資料があれば、適宜添付してください。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) ツープイフォー四国の家	(地域型住宅供給対象地域) 四国地区
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) グループ「ツープイフォー四国の家」	(結成年月) 平成24年5月
3. 地域材の名称・産地・認証制度等(必須)	(名称) S.P.F. (産地) カナダ	(認証制度等) PEFC、ANSI、KPMG
4. 地域型住宅の生産体制による具体的取組		業種毎の役割分担
		I II III IV V VI VII VIII
(1) 地域型住宅の信頼性を確保するための具体的取組(必須)	定期的にセミナーや勉強会を開催し、更なる知識や情報を共有していく。 住宅性能の基準が益々高くなっていくので、新商品や優れた製品を取り入れていくための商品説明会も積極的に行っていく。 メールマガジンの配信や、ツイッター、facebookを通じて一般ユーザーと情報や意見の交換を行い、オープンな運営を行っていく。	<input type="radio"/> <input type="radio"/> <input checked="" type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input checked="" type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input checked="" type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/>
(2) 地域型住宅の適切な維持管理のための具体的取組(必須)	維持管理計画書と点検マニュアルを作成する。 「ロ・ハウス」構想に沿った省エネ生活の実践を呼びかける。	<input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input checked="" type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input checked="" type="radio"/>
(3) 地域型住宅の普及を促進するための具体的取組(必須)	(社)日本ツープイフォー協会四国支部のホームページを利用し、容易に 情報提供が出来る仕組みを作る。	<input type="radio"/> <input type="radio"/> <input checked="" type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/>
(4) 地域の住宅生産技術の継承に関する具体的取組(任意)	参加各社、(社)日本ツープイフォー協会本部及び四国支部と連携しながらグループで講習会を開催する。	<input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input checked="" type="radio"/>
(5) 新しい住宅生産技術の導入に関する具体的取組(任意)	グループとして各社との技術情報交流会に取り組み、課題を追求する。	<input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input checked="" type="radio"/>
(6) 資源の循環利用に関する具体的取組(任意)	(社)日本ツープイフォー協会本部の環境委員会と連携して、今後の循環利用のあり方を模索する。	<input checked="" type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/>
(7) 災害時の応急仮設住宅の供給に関する具体的取組(任意)	東日本大震災における供給者との情報交換を通じて課題を整理する。	<input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input checked="" type="radio"/>
(8) 地域型住宅の生産に関する人材育成その他の取組(任意)	新入社員の為の講習会を実施し、知識や技術の早期向上を図っていく。 (社)日本ツープイフォー建築協会本部が開催する技術検定などに積極的に参加していく。	<input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input checked="" type="radio"/> <input type="radio"/> <input checked="" type="radio"/>
5. 平成24年度における地域型住宅の供給予定戸数等(必須)	地域型住宅の供給予定戸数 (左記の根拠、様式2-1-1に記載した実績との関係等) うち長期優良住宅 350戸 250戸 平成23年度まで長期優良住宅に取組んでこなかった施工業者が、グループを形成することにより積極的に取組むようになると設定。 地域型住宅による地域材使用予定 (左記の根拠、様式2-1-1に記載した実績との関係等) うち長期優良住宅分 7000㎡ 5000㎡ 地域型住宅には戸当たり平均約20m3のS.P.F.材を使用する事から左記地域材使用予定量を設定。	
6. 地域材使用に充当する他の補助金の名称・概要。他の補助金を充当しない場合は「なし」と記載(必須)	なし	
7. 当提案が採択された場合の、各工務店毎の、補助対象戸数の配分ルール(必須)	当グループは年間供給棟数で会員が区別されており、その会員区別で補助対象戸数を割り当てる。また、準会員制度ができ、準会員には正会員の50%を割り当てる。	

注1) 箇条書きでポイントとなる点を明確に記載してください。

注2) 4の(4)~(8)の欄については、具体的取組がある場合に記載してください(その他の欄は、必ず記載)。

注3) 業種毎の役割分担については、様式2-1-1の業種分類に従って各取組を担う主たる業種に◎、関連して担う業種に○を記載してください。

注4) 行が不足する場合は、適宜追加してください。また、不要な行を削除し、できるだけ1枚に収めてください。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) ツバイフォー四国の家	(地域型住宅供給対象地域) 四国地区
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) グループ「ツバイフォー四国の家」	(結成年月) 平成24年5月
3. 地域材の名称・産地・認証制度等(必須)	(名称) S.P.F.	(産地) カナダ
		(認証制度等) PEFC、ANSI、KPMG
4. 地域型住宅の生産体制による具体的取組及び役割分担についての説明(必須)		

具体的取組	対象者						
	グループ	潜在ユーザ	顕在ユーザ				
			構想～設計	設計～契約	着工～完了	完了～入居	入居～維持管理
(1) 地域型住宅の信頼性を確保するための具体的取組	グループ員の技術等向上のための研修会や連絡	ホームページやメールマガジン、フェイスブック、ツイッターなどによる広報活動	建設、維持、光熱等のコストの透明化		建設過程の透明化 (現場見学会などの広報活動)		
第3者機関による審査・検査							
維持管理マニュアルや点検マニュアルの作成							
(2) 地域型住宅の適切な維持管理のための具体的取組					維持管理講習会開催と定期点検の実施 (維持管理及び点検方法の説明)		
(3) 地域型住宅の普及を促進するための具体的取組	インターネットを活用した効率的手法での広報・広告活動を広く展開	ホームページやメールマガジン、フェイスブック、ツイッターなどによる広報活動					モニターハウスとしての公開による周知の促進を図る
(4) 地域の住宅生産技術の向上を促進するための具体的取組	グループ員を対象にした勉強会を開催						
(5) 高気密・高断熱のための具体的取組	グループ員および一般ユーザを対象にした勉強会を開催						維持管理の肝要性、必要性について、住まい手の周知徹底を図る
	情報交換会勉強会開						

注1) 地域型住宅の生産体制による具体的取組及び役割分担について、図表等を用いてわかりやすく説明してください。

注2) 原則として、1枚に収めてください。

平成24年5月31日

国土交通大臣 殿

適用申請書記載事項確認念書

地域型住宅の名称: ツーバイフォー四国の家

グループの名称: グループ「ツーバイフォー四国の家」

当社は、上記グループの構成員として、同グループが地域型住宅ブランド化事業の適用申請書を提出することに同意するとともに、当該適用申請書及びその添付資料に記載の当社に関する事項について、事実と相違ないことを確認しました。

(グループ構成員)

名 称 : _____ 印

代 表 者 名 : _____

業種(いずれかに○):

<input type="checkbox"/>	I. 原木供給
<input type="checkbox"/>	II. 製材・集成材製造・合板製造
<input type="checkbox"/>	III. 建材(木材)流通
<input type="checkbox"/>	IV. プレカット
<input type="checkbox"/>	V. 設計
<input type="checkbox"/>	VI. 施工
<input type="checkbox"/>	VII. その他()

注)本様式については、構成員毎に1枚、全構成員分を作成し、提出してください。